

3. 室戸岬沖 中国漁船覚せい剤事件



小型搭載艇

2月7日、高知県室戸岬沖をパトロール中の当庁航空機は、不審な外国漁船を発見、同漁船から小型搭載艇が降ろされ、無灯火のまま漁港防波堤に接岸し、バッグ4個を陸揚げしたのを確認しました。警察の協力により放置された同バッグ内を確認したところ、合計約120キロの覚せい剤を発見、警察は、荷受人の中国人男性3名を逮捕しました。また、当庁は、同船乗組員6名を漁業法違反（立入検査忌避）の現行犯で逮捕するとともに、10日、合同捜査本部が、覚せい剤取締法違反（営利目的の共同所持）で再逮捕しています。

4. 冬季の航路標識施設点検



宝達山A I S陸上局



落雷による破断状況



雪道を巡回する海上保安官

冬季能登半島では落雷が多く発生し、能登中央に位置する宝達山(637m)A I S陸上局では、既に6回の被害を受けました。落雷がある度に、航路標識施設に被害がないか徒歩で雪山を登り確認作業にあたっています。海上保安庁では、引き続き「海上交通の安全安心のため」早期復旧すべく、厳しい自然環境にも負けず日夜奮闘努力を続けています。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでご覧いただけます。
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3
03-3591-6361 (代表)

(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

海の「もしも」は**118番**

